

東北福祉大学特別支援教育研究室 研究紀要

—第8号—
2016年3月

目 次

巻頭言	阿部芳久
第1章 実践研究	
学校で暴言等がみられる発達障害児に対するスクールソーシャルワーク —短期的に改善した一事例—	氏家享子・鈴田泰子 3
発達障害児のコミュニケーション課題への指導・支援の考え方について —ひかり野塾における10年間のSST実践経験から—	鈴田泰子 14
発達性ディスレクシアのある生徒への英文読解指導	齋藤はるか・黄淵熙 43
SSTにおける言語表現活動を通じた自己・他者理解促進の試み —話し合い・デバート・川柳の分析から—	西野美佐子・長南さつき・平泉優里・阿部美鈴・千葉恭平 ... 60
発達障害児における小集団SSTの効果について —自尊心とソーシャルスキルの向上の支援—	三浦祐輔・杉村留美 78
第2章 研究ノート	
10年目を迎える特別支援教育とインクルーシブ教育システムの現状	大西孝志 93
教師を目指す学生に伝えたい実践力① —私の38年間の教員生活を振り返って—	辻誠一 103
聴覚障害児および保護者に対する早期支援の現状と課題	庭野賀津子 108
SST指導例 小学校中・高学年グループ —互いに刺激し合い親しさが出てきた小集団—	中田恵子 117
第3章 事業報告	
第4章 この一年間を振り返って	
子どもたちとの関わりから学ぶ —受け入れてもらうには、まず受け入れることから—	氏家享子 187
新任の先生紹介	菅井邦明 189